



令和3年度東京消防庁防火標語 もう一度 確認 安心 火の用心

作者 菅野 珠加さん (江戸川区在住)



秋の火災予防運動実施期間

11月9日(火)から11月15日(月)まで

火災予防運動では、都民の皆様には防火防災に関する意識や防災行動力を高めていただくことにより、火災の発生を防止し、万一発生した場合にも被害を最小限にとどめ、火災から尊い命と貴重な財産を守ることを目的としています。

令和3年に発生した火災の原因をみると、1位は「たばこ」、2位は「放火(疑い含む)」、3位は「ガステーブル等」となりました。



たばこ火災に注意

火源が落下して、衣類や布団、座布団等の可燃物に着火し、火災に至った事案が大半を占めています。また、消えていない吸殻をごみ箱や吸殻をためた状態の灰皿に捨てることで火災となった事案もあります。これらは、適切な方法で喫煙し、始末をすれば、火災の発生を防止できることから、喫煙者の防火意識の高揚や正しい吸い殻の処理が重要になります。

死者が発生した「たばこ」による火災の着火物は、布団類が多くなっており、喫煙習慣のある方には、「寝たばこを絶対にしない」ということを徹底することはもちろんですが、防災品のシーツや掛け布団カバーの使用を勧めることが重要です。

★ポイント★

- 寝たばこは絶対にしない
- 飲酒→喫煙→うたた寝に注意する
- 吸殻を灰皿にためない
- 吸い殻は水で完全に消してから捨てる
- 火種を落とさないよう安全な場所で喫煙する



千束納涼祭にて消防広報を実施

9月19日の午後から千束通り商店街にて千束納涼祭が行われました。毎年日本堤消防署では、はしご車の乗車体験を実施していましたが、新型コロナウイルスの感染拡大に伴い、デジタルサイネージを活用した消防広報を行いました。また、広報に合わせて消防車の消しゴムや折り紙を配布し、祭りに参加していた子供たちに大好評でした。

デジタルサイネージを活用した広報では、AEDの取り扱いや初期消火について紹介し、多くの方が足を止めて見られていました。



東京消防庁ホームページでは、防災訓練動画の視聴やクイズに挑戦できる「おうちで防災を学ぼう！リモート防災学習」を開設しています。

災害による被害をできるだけ少なくするためには、一人一人が自ら取り組む「自助」、地域で助け合って取り組む「共助」、行政が取り組む「公助」の力を高めることが重要です。

おうちで **防災** を学ぼう！



リモート

防災学習



キュータと一緒に学ぼう！
防災訓練動画



キュータと一緒に学ぼう！
防災クイズに挑戦



リモート防災学習はこちら

日本堤消防署管内の災害状況[令和3年中]

(令和3年10月1日現在)

| | |
|-------|-------|
| 火災件数 | 10件 |
| 焼損床面積 | 16㎡ |
| 救助件数 | 110件 |
| 救急件数 | 4056件 |

お問合せはこちらまで

日本堤消防署 03-3875-0119

日本堤消防署二天門出張所 03-3845-0119

日本堤消防署今戸出張所 03-3873-0119

E-mail nihondutumi2@tfd.metro.tokyo.jp

メールマガジンについてのお問合せは日本堤消防署警防課防災安全係にて受け付けております。